

所要時間を表す

A

ずいがんじ  
瑞巖寺

☎ 本堂・宝物館：60分 洞窟遺跡群：20分	☎ 022-354-2023
休 無休	料 中学生400円 高校生700円

桃山文化を伝える国宝瑞巖寺は、松島観光に欠かせない文化遺産です。現在の建物は、1609年に仙台藩祖・伊達政宗が再興させたもので、歴代藩主の位牌を安置する伊達家の菩提寺としても知られています。

禅寺らしい落ち着いた外観に対し、内部はきらびやかな彫刻や障壁画で飾られています。本堂は10の部屋に分けられ、法要を行う「室中（孔雀の間）」、藩主席の「上段の間」、天皇や皇族の御座所「上々段の間」など使い方が異なり、格式に合わせた造りになっています。中でも「欄間の彫刻」は注目したいポイントのひとつ。最も格式の高い室中（孔雀の間）には「透かし彫り」の彫刻が施され、他の部屋の彫刻とは異なっています。ぜひ見比べてみましょう。

国宝・国重要文化財

※本堂・庫裡・宝物館内は撮影禁止です。



室中（孔雀の間）



本堂外観

資料

平成の大修理と東日本大震災

2018年の6月、瑞巖寺では約10年に渡った「平成の大修理」が完了し、盛大なお祝い行事が行われました。東日本大震災が発生した当時、瑞巖寺はこの大修理により本堂の瓦は全て下ろされ、骨組みだけの姿になっていました。そのため建物や所蔵品の一部に被害はあったものの、壊滅的な崩壊は避けられたと言われています。しかしながら、総門や約200mの参道には津波が押し寄せ、約500本の杉が塩害により伐採されてしまいました。中には樹齢400年近い古木もありました。総門側から見て左側の被害が大きかったのは、右側に比べて地盤が低いからです。

本堂の瓦は、過去に何度も修理が行われてきました。主な原因は地震や凍害による破損です。平成の大修理では全ての瓦に打音調査を行い、問題の無いものは右側から年代別に区分けし並べられています。今回の改修工事では約3万枚が新たに作成されました。中門側からみると右側から色が変わっているのがよく分かります。

また、平成の大修理では「筋違」という耐震の補強がなされていることも分かりました。日本で筋違が普及するのは江

戸時代の安政以降で、室町時代の建築物からも一部に使用された例は見つかっていましたが、瑞巖寺のように建物全体に採用されている例は見られません。1596年に京都で大地震（慶長伏見地震）があり、伏見城が大きな被害を受けたことを意識してこのような補強をしたのではないかとされています。東日本大震災の際に本堂の被害が最小限に抑えられたのは、瓦が全て下ろされた状態だったことと、この筋違があったことによると考えられています。



平成の大修理で使用されていることが判明した「筋違」

※営業時間や団体割引などは掲載しておりません。各施設にお問い合わせください。

B

えんつういん  
円通院

☎ 30～40分	☎ 022-354-3206
休 無休	料 中学生100円 高校生150円

季節の移ろいが楽しめる美しい庭園が魅力の円通院は、伊達政宗の孫・伊達光宗の菩提寺です。19歳の若さで江戸で亡くなった光宗の死を悲しみ、父である二代藩主・忠宗が1647年に創建しました。

国重要文化財にも指定されている三慧殿は、光宗の霊廟です。内部には光宗の騎馬像を祀る厨子があり、よく見るとスイセンやバラ、スペードやハートなどの模様が描かれているのが分かります。一説では、政宗の命によりローマなどに派遣された支倉常長が持ち帰った西洋の文化を伝えていると言われています。

国重要文化財



バラやもみじなど四季の移ろいを感じられる庭園を備える



西洋文化の影響を感じさせる光宗の厨子

資料

さんれいびょう  
松島三霊廟

伊達家の菩提寺である瑞巖寺の周りには、円通院、陽徳院、天麟院という3つのお寺があります。この三院の霊屋は「松島三霊廟」といわれ、いずれも伊達家にゆかりがあります。

陽徳院は伊達政宗の正室・愛姫の修養道場として、息子である二代藩主・忠宗が1650年に開創しました。修行道場のため一般公開は行っておりませんが、東日本大震災の発生直後は観光客や地域住民の避難場所としての機能を果たし、まさに「駆け込み寺」として人々の命を守りました。

天麟院は1658年に創建された、政宗と愛姫の長女・五郎八姫の菩提寺です。愛姫が子どもを授かった際、政宗は男児の名前である「五郎八（ごろうはち）」を考えていました。しかし予想に反して女兒が生まれたので、その漢字を使って「五郎八姫（いろはひめ）」と名付けたと言われています。

瑞巖寺境内にある宝物館（青龍殿）には、伊達政宗、陽徳院愛姫、天麟院五郎八姫の木像が展示されています。政宗は独眼竜としても知られていますが、政宗の遺言により、この木像には両目が備わっています。



陽徳院の霊屋  
※拝観はできません



天麟院



宝物館に展示されている伊達政宗像